

倉敷管弦楽団

第43回定期演奏会

日 時

2017. **7.2** [SUN]

14時30分開演
(14時開場)

場 所

倉敷市民会館



指揮
高谷 光信



主催：倉敷管弦楽団

共催：倉敷市文化連盟

後援：岡山県・倉敷市・RSK山陽放送・OHK岡山放送・KSB瀬戸内海放送・(公財)岡山県郷土文化財団・公益財団法人倉敷市文化振興財団



倉敷市長 伊東香織

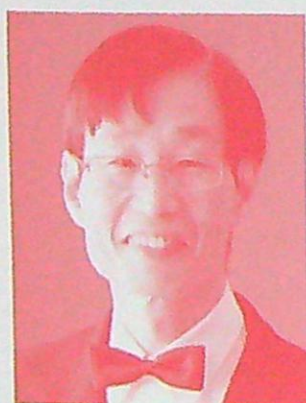
倉敷管弦楽団第43回定期演奏会が、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

倉敷管弦楽団におかれましては、昭和49年から、「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に演奏活動に取り組み、岡山県を代表するオーケストラの1つとして、多くのファンを魅了し続けておられます。また、倉敷音楽祭への出演やオーケストラを聞く機会の少ない地域へ出向くなど、本市の音楽文化の発展にも多大な貢献をいただいております、大変感謝する次第です。

今回の演奏会では、ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団常任指揮者の高谷光信氏をお迎えし、チャイコフスキーの交響曲第5番など、大曲を演奏されると伺っています。壮大で重厚な音色が、多くの聴衆の皆様に大きな感動を与えるものと期待しております。

倉敷市は、本年、倉敷・児島・玉島の旧3市合併から50周年という記念すべき節目の年を迎えるとともに、「一輪の綿花から始まる倉敷物語」という歴史文化のストーリーが、「日本遺産」に認定されました。これからは歴史・文化をまちの魅力とし、音楽をはじめとする文化を活かしたまちづくりに取り組んでまいりたいと考えていますので、御支援をよろしくお願いいたします。

結びになりますが、本演奏会の御成功と倉敷管弦楽団の今後ますますの御活躍・御発展をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



倉敷管弦楽団
団長 松江雄二

このたびは、倉敷管弦楽団第43回定期演奏会によろそおいただきました。

倉敷管弦楽団は、おかげさまで活動開始から43年を経ました。長きにわたり、ご支援いただいていた皆様に、厚く御礼申し上げます。

さて、今回は、指揮に高谷光信氏をお招きし、モーツァルト、フォーレ、チャイコフスキーの代表的で個性的な曲を選んで演奏することといたしました。高谷氏はウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団の常任指揮者をつとめられる他、関西地方を中心にオーケストラ、オペラ、声楽等の指揮で幅広く活躍されている気鋭の若手指揮者です。溢れる音楽性もさることながら、オーケストラ団員を鼓舞し、リードしてゆく人間力も兼ね備えた方で、私ども団員も引きこまれて、生き活きと演奏させていただいております。本番では、精一杯演奏し、皆様の心に響くようにしたいと思いますので、最後までごゆっくりお聴きください。

The 43rd Regular Concert
Program ● プログラム

W. A. モーツァルト:交響曲第35番 ニ長調 「ハフナー」 KV385

第1楽章 Allegro con spirit

第2楽章 Andante

第3楽章 Menuetto

第4楽章 Presto

G. フォーレ:組曲「ペレアスとメリザンド」 作品80

1. 前奏曲

2. 糸を紡ぐ女

3. シシリエンヌ

4. メリザンドの死

————— 休憩 —————

P. I. チャイコフスキー:交響曲第5番 ホ短調 作品64

第1楽章 Andante - Allegro con anima

第2楽章 Andante cantabile, con alcuna licenza

第3楽章 Valse Allgro moderate

第4楽章 Andante maestoso - Allegro vivace

The 43rd Regular Concert

Program Notes ● 曲目解説

W.A.モーツァルト／交響曲第35番「ハフナー」

この曲は、モーツァルトの父が親しくしていた、故郷ザルツブルグの大富豪だったハフナー家へのお祝いとして書かれた音楽が元になっています。ハフナー家の子息の爵位授与式用に作られた、6楽章のセレナードからメヌエットの1つと行進曲を削って4楽章に短縮し、フルートやクラリネットを加えることで、交響曲に仕上げられました。ウィーンで初めて発表した時は、皇帝ヨーゼフ2世も臨席の中、モーツァルト自身の指揮で演奏し、大好評だったそうです。

第1楽章 Allegro con spirit 二長調
力強い主題の演奏で始まります。行進のり

ズムをまじえた、華やかでとてもエネルギッシュな曲です。

第2楽章 Andante ト長調
とてもものびやかで、明るく優美な音楽です。

第3楽章 Menuetto ニ長調
軽やかな3拍子のメヌエットの主題とのかな感じのトリオからできています。

第4楽章 Presto ニ長調
駆け抜けるような、とても早い音楽。力強くこの交響曲を締めくくります。
(串部美幸)

G.フォーレ／組曲「ペレアスとメリザンド」

おとぎ話の世界へようこそ。昔々あるところに…なんて語りが入りそうななんとファンタジックな導入部。でも実はちょっと悲しい物語なんです。

舞台はいつともしれない架空の国アルモンド。そこは街もなく、深い森と古城だけの不思議な国です。狩りで森に迷い込んだ王の孫ゴロー（推定50歳）は、泉のほとりでメリザンド（推定20歳）に出会います。先妻を亡くしたゴローは美しいメリザンドを連れて城に戻り結婚します。しかしメリザンドは、ゴローの異父弟ペレアス（推定30歳）と恋に落ちてしまいます。それを知ったゴローは「子供の戯れ合いはやめろ。メリザンドは子を宿しているのだ」と咎めます。結ばれない運命のもと、ペレアスはついに旅に出ることを決意。出発前の最後の夜、ペレアスとメリザンドは愛の告白をし抱擁し合います。そこへゴローが現れ、二人を剣で刺し、ペレアスは死んでしまいます。絶望の中、衰弱しきったメリザンドは女の子を産み、ベッドに横たわったま

ま静かに息を引き取るのでした。

本日演奏する4曲は、フォーレ自身が抜粋した管弦楽組曲です。

第1曲「前奏曲」
冒頭の弦楽器による主題は、内気で無邪気なメリザンドを表します。第2主題は「運命」で、全く同じ旋律をフルート、ファゴット、チェロが三者三様に演じます。誰が何の役かは聴いてのお楽しみ。再びメリザンドの主題に戻り静まると、狩りをするゴローを思わせる角笛がホルンによって奏されます。劇ではここで幕が開きます。

第2曲「糸を紡ぐ女」
古城の一室でメリザンドが糸を紡いでいます。スルスルと回る糸車の音を、最初から最後まで弦楽器が奏しています。（所々に落とし穴があるイヤな譜面だそうですね）オーエなど木管楽器の旋律は、のどかで緩やかだったと思えば急に仄暗くなったり…古来よ

り、回るものは運命に例えられていたんだとか。糸車はメリザンドの未来を知っていたのかもしれない。

第3曲「シシリエンヌ」

ペレアスとメリザンドが泉のほとりで戯れる瞬時の幸せです。メリザンドがゴローから貰った指輪を（半ば意識的に？）水の中に落としてしまう有名なシーン。大変美しい旋律ですが、やはり結ばれない2人の運命、どこか寂しさも感じさせます。この曲はCMなどにもよく使われており、フォーレ全作品の中でも最も知られた曲です。こういう場合、演奏側は最も緊張するのです…。

第4曲「メリザンドの死」

足を引きずるような複付点のリズムは、墓地まで続く葬送行進曲。メリザンドの死、ゴローの後悔、アルモンド王国の衰退など、様々

な「陰」の部分表現しています。最後は、霧のような弦楽器の中からペレアス（ファゴット）が手を差し伸べ、メリザンドは静かに天へ召されます。

練習中に高谷先生がおっしゃった言葉を一つご紹介します。

「ゴローが悪いんですか？ペレアスですか？それともメリザンド？…誰も悪くないんです。生きるとは、人を愛するとはそういうことです」…うーん深い。もうおとぎ話の域を越えています。しかし、このひと言でオケの音がガラッと変わったんですよ。今日は皆様にもお届けできるかしら？

それでは約20分間、倉敷市民会館はアルモンド王国です。神秘的な雰囲気どうぞお楽しみ下さい。

（月本裕子）

P.I.チャイコフスキー／交響曲第5番

この曲は1888年11月17日チャイコフスキー自身の指揮で初演され、評論家の反応は今一つでしたが、聴衆は大いに熱狂しました。当時パトロンであったフォン・メック夫人に「この交響曲第5番は大げさで不誠実である」と書いたほどです。しかし初演の翌年、ハンブルグで演奏された際、聴衆やオーケストラ団員から賛辞が寄せられた為、次第にこの作品への自信を深めたと言われています。

曲は、それぞれ個性的で魅力的な4つの楽章から成っています。その4つの楽章を通じて出てくるのが第1楽章冒頭の「運命の主題」です。様々に形を変えながら随所に登場する様は、ベルリオズの幻想交響曲とよく似ているところがあり、感化されたものと思われる。

第1楽章 Andante - Allegro con anima

序奏でクラリネットが重々しく「運命の主題」を提示します。少しテンポが上がったところから提示部となり、クラリネットとファゴットが第1主題を演奏します。二長調になり、穏やかで歌うような第2主題がヴァイオリンによって演奏され、全ての楽器が鳴り響く展開部へ移ります。そして再現部はファゴットで始まり、終結部では第1主題が繰り返され、最後はコントラバスの最低音に沈み込み静かに終わります。

第2楽章

Andante cantabile, con alcuna licenza

低音域の弦楽コラールで始まり、それを背景にホルンが甘美なソロを演奏します。オーボエの副旋律が入ると、嬰へ長調へ転調し、背景の弦楽器が細かな刻みに変化します。中間部に入ると嬰へ短調となり、クラリネット

The 43rd Regular Concert

Program Notes ● 曲目解説

による孤独なメロディは次々と他の楽器に広がり、トランペットを中心に力強い「運命の主題」に突入します。全弦楽器のピチカートが聞こえてくるところからは再現部です。穏やかなオーボエから始まりますが、抑えきれない胸の鼓動のような16分音符の伴奏系が木管群～弦楽器～ホルンに引き継がれ、最高潮に盛り上がります。一瞬の静寂の中、突如2度目の「運命の主題」が響き緊張が走りますが、最後は穏やかに瞑想的に閉じられます。

第3楽章 Valse Allegro moderate

ヴァイオリンの優雅なワルツで始まります。嬰へ短調に転じヴァイオリンが細かで早い動きに切り替わると中間部です。再現部ではその細かで速い動きを背景に、オーボエが主旋律を奏でます。終結部では「運命の主題」がさりげなくクラリネットとファゴットによって顔をのぞかせ、最後はフォルティッシモで終わります。

第4楽章

Finale Andante maestoso - Allegro vivace

冒頭から弦楽器による「運命の主題」が威風堂々と演奏されます。付点リズムの動機が音楽を盛り立てていき、一瞬音楽は落ち着いたかと思われた次の瞬間スピードが上がり、激しく第1主題が登場します。音楽はめまぐるしく変化していき、二長調で木管楽器による流れるような第2主題が登場し展開部に入っていきます。第1・第2主題に基づく荒々しく熱っぽい展開の後、再現部となります。再現された後、金管楽器のファンファーレ、ティンパニの連打に続き一端全休止されます。コーダでは弦楽器群が長調になった「運命の主題」を朗々と演奏し、その後を金管楽器が主題を引き継ぎ、輝かしさを増しながら、最後は勢いによって途中第1楽章の第1主題を挟みながら力強く全曲が締めくくられます。(相澤弘明)

楽器の並び方

ティンパニ

トランペット

トロンボーン

チューバ

クラリネット

ファゴット

ホルン

ピッコロ・フルート

オーボエ

ハープ

第2
バイオリン

チェロ

第1
バイオリン

ビオラ

コントラバス

◎本日はこのように並んでいます。ご参考になさってください。

The 43rd Regular Concert Profile ● プロフィール



指揮者：高谷 光信

(たか や みつのぶ)

ウクライナ・チェルニーゴフフィル
ハーモニー交響楽団常任指揮者

京都市立堀川高等学校音楽科(現・京都堀川音楽高等学校)を経て大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業、キエフ国立チャイコフスキー音楽院指揮科首席卒業。また国家演奏家資格、ディプロマを最優秀の成績で取得。指揮を小松一彦、伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V.ブラソロフ、E.ドゥーシェンコ、N.スーカッチ、に師事する。

2003年、キエフ国立チャイコフスキー音楽院卒業時、ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団に客演指揮者として招かれ、ウクライナにてプロデビューを果たす。首席客演指揮者(2003~2006) 第2指揮者(2006~2012) 常任指揮者(2012.7~) 現在も定期演奏会や各国の音楽祭、マスターコースなどで共演を続けている。

同楽団の招致により『ホルヴィッツ国際ピアノマスタークラス』『シベリア国際音楽祭』『ウクライナ国際音楽祭・

キエフ夏の音楽の夕べ』またウクライナを代表する国際音楽祭である『バルトケーヴィッチ国際音楽祭』などに出演し、「高い音楽性でソリストを支え音楽祭を成功に導いた。」(KievPost)と高く評される。また2010年より『ウクライナ国際マスタークラス指揮・バイオリン・ピアノ部門』の講師・審査員・指揮者を務め、世界中の若きソリストと共演する模様は全国放送されている。

現在までに東京混声合唱団、Osaka Shion Wind Orchestra(旧大阪市音楽団)、大阪交響楽団、兵庫芸術センター管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、名古屋演奏家ソサエティ、テレマン室内オーケストラ、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラ、エウフォニカ管弦楽団、神戸市室内合奏団、ナゴヤディレクターズバンド、プラスパラダイス大阪、キエフ音楽院管弦楽団など、数多くのオーケストラ、吹奏楽団、合唱団を指揮。

ヴァイオリニストのE・ケシャーエバ、豊嶋泰嗣、沼田園子、ピアニストの近藤嘉宏、江口玲、塩見亮、崔理英、池本三太、A・イエーメッツ、D・オニシチェンコ、テノール歌手の秋川雅史、田原祥一郎、松本薫平、竹内直紀、小餅谷哲男、バリトン田中勉、ウズベキスタン音楽集団『SHOD』など国内外の著名な演奏家と多数共演。《題名のない音楽会》(Osaka Shion Wind Orchestra2015年11月23日放送)にTV出演。

歌劇においては「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「ヘンゼルとグレーテル」「ラ・ボエーム」「こもり」「カルメン」「弁慶・八岐の大蛇・箱入り女房」を指揮。

名古屋芸術大学音楽学部、大阪芸術大学演奏学科、武庫川女子大学音楽学部、京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会、各非常勤講師。みやこオペラ京都合唱団代表。

第16回京都芸術祭京都市長賞受賞。2012年7月ウクライナチェルニーゴフ州文化功労賞受賞。

オフィシャルホームページ <http://m-takaya.com/>

The 43rd Regular Concert

Profile ● プロフィール

倉敷管弦楽団 Kurashiki Orchestra

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、年数回の演奏会を開催し、今年で43年になります。

年1回の定期演奏会ではこれまでに日本を代表する指揮者や、若手を代表する指揮者を招聘。早川正昭、堤俊作、金洪才、佐渡裕、星出豊、田中一嘉、増井信貴、曾我大介、角田鋼亮、小林恵子、小松長生、米崎栄和、の各氏の指導の下、全団員で研鑽を積んでいます。また、共演したソリストも数多く、フルートの世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル、ヴァイオリンのイヴリー・ギドリス、前橋汀子、漆原啓子、天満敦子、アナスタシア・チェボタリョワ、久保陽子、守屋剛志、ピアノの深沢亮子、伊藤恵、花房晴美、有森博、松本和将、ルース・スレンチェンスカ、アンドレイ・ピサレフ、チェロの岩崎洗、山崎伸子、マーティン・スタンツェライト、オーボエの茂木大輔、板谷由起子、クラリネットのティモシー・カーター、トランペットの津堅直弘、ホルンの松崎裕、ギターの福田進一、の各氏を招聘。そして岡山県内で活躍している演奏家との共演も多く、素晴らしい演奏の全てが当団にとってかけがえのない経験となっています。

また、倉敷地方の文化レベル向上に積極的に貢献しており、3月に開催される倉敷音楽祭ではプログラムに趣向をこらし毎年のように参加しています。ミュージカル「11匹のネコ」、ショスタコーヴィチ オラトリオ「森の歌」、プッチーニ「ラ・ボエーム」、團伊玖磨「夕鶴」、ビゼー「カルメン」などのオペラ、バレエの競演、に出演。今年の音楽祭は倉敷市50周年記念というお祝いの年にふさわしく、世界的な歌手で二期会会員、ソプラノ横山恵子(倉敷市出身)、テノール福井敬の両氏を迎えての珠玉のオペラアリアを演奏致し、大変な盛り上がりで、拍手が鳴り止みませんでした。

演奏曲目はバロックから現代曲、映画音楽、ゲーム音楽、ポップス、社歌まで幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」、小六禮次郎氏作曲「瀬戸内賛歌」などを初演。オペラではモーツァルト「魔笛」「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」、ビゼー「カルメン」、J・シュトラウス「こうもり」プッチーニ「蝶々夫人」などを演奏しました。

創立10周年記念演奏会は400人からなるベートーヴェン「第九」、20周年はイヴリー・ギドリス氏、岩崎洗氏との「コンチェルトの夕べ」、30周年はマーラー「交響曲第一番」、40周年はマーラー「交響曲第五番」に取り組み、聴衆の皆様と団員にとり記憶に残る節目の演奏会となりました。そして昨年10月、岡山県主催「クラシック音楽と舞踊のコラボレーション」において、「第九」と舞踊の競演という初めての試みに参加しました。ご来場の皆様も団員も大変珍しいステージに驚き楽しむことが出来ました。

このような長年にわたる音楽活動により、昭和57年岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年倉敷市文化連盟賞、平成16年三木記念助成金、平成18年福武文化奨励賞受賞。また同じく平成18年、常任指揮者菊池東氏が倉敷市文化賞を受賞致しました。

今後も、倉敷そして岡山県の音楽文化向上の一端を担う団体でありたいと願っています。

倉敷管弦楽団 団員募集

定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30

練習場所 倉敷市文化交流会館

団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人

●お問い合わせは info@kurakan.org

<http://kurakan.org/kurakan-blog/>

The 43rd Regular Concert

Performers ● 出演者

倉敷管弦楽団

団長／松江雄二 常任指揮者／菊池 東 指揮者／吉市幹雄

ソロコンサートマスター／佐藤真理子 コンサートマスター／阿曾沼和代

インスペクター／糸島早苗 マネージャー／赤塚佳代 中川雅美 原田洋輔 魚住菜月

幹事／鮑浦良和 斎藤多恵子

Violin 1	佐藤真理子 小林 佐知 丸山 博樹	阿曾沼和代 妹尾 恵子 森安 鋭子	荒木加英子 新谷 敏子 柳井 典子	沖中 絵美 ◎藤田 真理 渡邊 陽子
Violin 2	菊池 東 岡崎 将丈 三宅 郁子	串部 美幸 中川 雅美 村上 節美	◎上原 保美 原田 洋輔 平野麻理子	大村 奈美 平松 綾
Viola	◎松江 靖子 片山佳央理 野田 卓也	鮑浦 良和 黒田 和宏 ※大道 真弓	赤塚 佳代 杉林 真代	岩瀬 裕子 武本 克己
Violincello	松江 雄二 辻田 順子 矢田義比古	大西 智幸 平松 真弓	◎栗木由美子 平松 玲子	田中 光子 松本 圭子
Contrabass	◎糸島 早苗 ※仲原 利江	魚住 菜月 ※岡崎謙一郎	本屋敷勝信	※嶋田 真志
Flute, Piccolo	河村 香織	小池 薫	◎月本 裕子	宮尾 紀子
Oboe	◎瀬尾 祥治	羽井佐浩気	吉田 容子	
Clarinet	斎藤多恵子	◎福島 恭子	松本美和子	
Fagott	◎浅野 絢子	梶房 聖伸		
Horn	相澤 弘明 幡司 智捺	芦田 萌	◎澤田 秀実	濱口 桃子
Trumpet	◎原田 宗範	山口 裕美	柚木 麻澄	
Trombone	樋口 仁	※原田 直郎	※大村昌治郎	
Tuba	◎浅野 尚行			
Percussion	※井上 充隆			
Harp	竹村 知子			

◎パートマネージャー ※客演

The 43rd Regular Concert

History of Concert ● 主な演奏会記録

S.50.12.8

第1回定期演奏会

指揮/菊池 東
ヘンデル/合奏協奏曲 Op.6-10
ヴィヴァルディ/
協奏曲集「四季」より<春><夏>
バッハ/カンタータ BWV202
ブランデンブルク協奏曲第4番
小山清茂/弦楽の為のアイヌの歌

S.51.11.16

第2回定期演奏会

指揮/早川正昭
チェロ/山崎伸子
ヴィヴァルディ/
2つのトランペットの為の協奏曲八長調
バッハ/
ブランデンブルク協奏曲第1番へ長調
レスピーギ/
リュートの為の古代舞曲とアリア第3組曲
ボッケリーニ/チェロ協奏曲変奏長調

S.53.1.8

第3回定期演奏会

指揮/フォルカー・レニッケ
ヴァイオリン/和波孝雄
ヘンデル/水上の音楽(ハレ版)
モーツァルト/ヴァイオリン協奏曲第3番長調
ドヴォルザーク/弦楽セレナーデ長調

S.53.12.10

第4回定期演奏会

指揮/菊池 東
ピアノ/深沢亮子
ブリテン/シンパシフィック
バッハ/
2つのヴァイオリンの為の協奏曲二短調
モーツァルト/交響曲第38番二長調
モーツァルト/ピアノ協奏曲第20番二短調

S.54.12.9

第5回定期演奏会

指揮/菊池 東
チェロ/安田謙一郎
モーツァルト/交響曲第40番短調
ハイドン/チェロ協奏曲第2番二長調
ベートーヴェン/交響曲第1番八長調

S.55.12.7

第6回定期演奏会

指揮/堤 俊作
オーボエ/ディーター・ヨナス
モーツァルト/オーボエ協奏曲八長調
ヘンデル/合奏協奏曲 Op.6-6
ドヴォルザーク/
交響曲第9番木短調「新世界より」

S.56.6.9

第7回定期演奏会

指揮/早川正昭
モーツァルト/ディヴェルティメント二長調
ビゼー/「アルルの女」第2組曲
ベートーヴェン/交響曲第7番長調

S.57.6.6

第8回定期演奏会

指揮/古谷誠一
ベートーヴェン/「エグモント」序曲
モーツァルト/交響曲第41番八長調「ジュピター」
スメタナ/交響詩組曲「わが祖国」より
《高い城》《モルダウ》

S.58.12.11

第9回定期演奏会

指揮/湯浅卓雄
ヴァイオリン/豊田弓乃
モーツァルト/「フィガロの結婚」序曲
メンデルスゾーン/
ヴァイオリン協奏曲木短調
ベートーヴェン/
交響曲第3番木長調「英雄」

S.59.12.2

倉敷第九演奏会(第10回定期演奏会)

指揮/堤 俊作
ベートーヴェン/
「レオノール」序曲第3番
交響曲第9番二短調「合唱付」

S.60.6.1

第11回定期演奏会

指揮/金 洪才
トランペット/津堅直弘
ドビュッシー/小組曲
フンメル/トランペット協奏曲変奏長調
ブラームス/交響曲第2番二長調

S.61.6.1

第12回定期演奏会

指揮/佐渡 裕
ヴァイオリン/守屋美枝子
ヴィオラ/江島幹雄
シベリウス/組曲「カレリア」
モーツァルト/協奏交響曲変奏長調
メンデルスゾーン/
交響曲第3番イ短調「スコットランド」

S.62.6.7

第13回定期演奏会

指揮/佐渡 裕
モーツァルト/交響曲第35番二長調「ハフナー」
ブラームス/交響曲第1番八長調

S.63.6.5

第14回定期演奏会

指揮/古谷誠一
ヴァイオリン/景山誠治
モーツァルト/「ドン・ジョバンニ」序曲
チャイコフスキー/ヴァイオリン協奏曲二長調
交響曲第4番短調

H.1.6.4

第15回定期演奏会

指揮/星出 豊
ヴェルディ/「ナブッコ」序曲
ヘンデル/水上の音楽(抜粋)
ブラームス/交響曲第4番木短調

H.2.6.3

第16回定期演奏会

指揮/田中一喜
ピアノ/伊藤 恵
メンデルスゾーン/序曲「フィガロの洞窟」
ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第5番変奏木長調「皇帝」
交響曲第6番へ長調「田園」

H.3.6.2

第17回定期演奏会

指揮/田中良和
チェロ/岩崎 洗
ロッシニ/「セヴィリアの理髪師」序曲
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲短調
チャイコフスキー/
交響曲第6番短調「悲愴」

H.4.5.31

第18回定期演奏会

指揮/小出雄聖
ギター/福田進一
ビゼー/組曲「カルメン」より
ロドリゴ/アラニス協奏曲
シベリウス/交響曲第2番二長調

H.5.6.6

第19回定期演奏会

指揮/増井信貴
ピアノ/伊藤 恵
チャイコフスキー/
幻想序曲「ロメオとジュリエット」
ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第4番木長調
ブラームス/交響曲第3番へ長調

H.6.6.5

第20回定期演奏会

指揮/金 洪才
ホルン/松崎 裕
ブラームス/大学祝典序曲
R.シュトラウス/
ホルン協奏曲第1番変奏木長調
ショスタコヴィッチ/
交響曲第5番二短調

H.6.12.18

コンチエルトのタベ

(倉敷管弦楽団20周年記念)
指揮/飯森範

ヴァイオリン/イグリー・ギトリス

チェロ/岩崎 洗
モーツァルト/「魔笛」序曲
ボッパー/ハンガリア狂詩曲
ブラームス/
ヴァイオリンとチェロの為の二重協奏曲イ短調

H.7.6.4

第21回定期演奏会

指揮/金 洪才
ピアノ/花房晴美
ボロディン/
「イーゴリ公」よりダクタン人のおどり
ラフマニノフ/
ピアノ協奏曲第2番八長調
チャイコフスキー/
交響曲第5番木短調

H.8.5.26

第22回定期演奏会

指揮/金 洪才
琵琶/陶 敬順
バーバー/弦楽のためのアダージョ
呉祖強・王燕樵・劉徳海/
琵琶協奏曲「草原小姐妹」
ペリオーズ/幻想交響曲八長調

H.9.5.25

第23回定期演奏会

指揮/小野田宏之
オーボエ/茂木大輔
モーツァルト/
交響曲第39番変奏木長調
オーボエ協奏曲八長調
ムソルグスキー/ラヴェル/
組曲「展覧会の絵」

H.10.5.31

第24回定期演奏会

指揮/金 洪才
ヴァイオリン/天満敦子
ウェバー/「オベロン」序曲
シベリウス/
ヴァイオリン協奏曲二短調
ブルックナー/
交響曲第4番変奏木長調「ロマンティック」

H.11.5.30

第25回定期演奏会

指揮/増井信貴
ピアノ/若林 顕
ブラームス/ピアノ協奏曲第2番変奏木長調
ラフマニノフ/交響曲第2番木短調

H.12.5.28

第26回定期演奏会

指揮/増井信貴
プロコフィエフ/交響曲第1番二長調「古典」
リスト/交響詩・前奏曲
ブラームス/交響曲第2番二長調

H.13.5.27

第27回定期演奏会

指揮/田中良和
ピアノ/有森 博
ドヴォルザーク/序曲「謝肉祭」
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第3番二短調
シベリウス/交響曲第1番木短調

H.14.5.26

第28回定期演奏会

指揮/牧村邦彦
ヴァイオリン/
アナスタシア・チェボタリョワ
ペリオーズ/
序曲「ローマの謝肉祭」
チャイコフスキー/
ヴァイオリン協奏曲二長調
チャイコフスキー/
交響曲第6番短調「悲愴」

H.15.5.25

第29回定期演奏会

指揮/平井秀明
ヴァイオリン/久保隆子
ロッシニ/「どろばうかさぎ」序曲
ブラームス/ヴァイオリン協奏曲二長調
ドヴォルザーク/交響曲第7番二短調

H.16.5.29

第30回定期演奏会

指揮/田中一真
バーンスタイン/「キャンディード」序曲
レスピーギ/
リュートのための古風な舞曲とアリア第2組曲
マーラー/交響曲第1番二長調「巨人」

H.17.5.29

第31回定期演奏会

指揮/田中一真
モーツァルト/
交響曲第38番二長調「プラハ」
リヒャルト・シュトラウス/
交響詩「ドン・ファン」
ブラームス/交響曲第4番小短調

H.18.5.28

第32回定期演奏会

指揮/増井信貴
ウェーバー/歌劇「魔弾の射手」序曲
メンデルスゾーン/
交響曲第4番長調「イタリア」
リムスキー=コルサコフ/
交響組曲「シェラザード」

H.19.5.27

第33回定期演奏会

指揮/曾我大介
スメタナ/歌劇「売られた花嫁」序曲
モーツァルト/
交響曲第41番長調「ジュピター」
ストラヴィンスキー/
組曲「火の鳥」(1945年版)

H.20.1.27

松本和将 with 倉敷管弦楽団

指揮/菊池 東
ピアノ/松本和将
グリーグ/「ペールギュント」第1組曲
グリーグ/ピアノ協奏曲長調
ショパン/ピアノ協奏曲第1番小短調

H.20.6.22

第34回定期演奏会

指揮/金 洪才
メンデルスゾーン/
「真夏の夜の夢」より
プロコフィエフ/
「ロメオとジュリエット」より

H.21.3.16

第23回倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会
指揮/菊池 東
ピアノ/山田英代
真島俊夫(編曲:佐藤正俊)/
五つの沖縄民謡による組曲
ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第1番長調
ドヴォルザーク/
交響曲第9番小短調「新世界より」

H.21.11.15

第35回定期演奏会

指揮/堤 俊作
ハチャトゥリアン/組曲「仮面舞踏会」
チャイコフスキー/
弦楽のためのセレナード八長調
ドヴォルザーク/交響曲第8番小長調

H.22.3.22

第24回倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会
指揮/菊池 東
津軽三味線/木乃下真市
伊福部昭/交響詩
木乃下真市/津軽三味線と
オーケストラのための「海流KAIRYU」
真島俊夫/三つのジャポニスム
レスピーギ/交響詩「ローマの祭」

H.22.6.27

第36回定期演奏会

指揮/角田鋼亮
ワーグナー/
歌劇「さまよえるオランダ人」序曲

ラフマニノフ/

ピアノ協奏曲第2番八短調
ブラームス/交響曲第1番八短調

H.23.3.21

第25回倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会
指揮/菊池 東
ソプラノ/渡邊 史
外山雄三/
管弦楽のためのディベルティメント
渡辺俊幸/
2002年NHK大河ドラマ「利家とまつ」より
大島ミチル/
2009年NHK大河ドラマ「天地人」よりオーブ
ニングテーマ
佐藤直紀/
2010年NHK大河ドラマ「龍馬伝」よりオーブ
ニングテーマ
ジュピター
ホルスト/
「惑星」より、火星、金星、水星、木星
ジョン・ウィリアムズ/
ETより地上の冒険

H.23.6.19

第37回定期演奏会

指揮/金 洪才
ヴェルディ/
歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲
ハチャトゥリアン/組曲「ガイース」
チャイコフスキー/交響曲第4番 へ短調

H.24.3.20

第26回倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会
指揮/菊池 東
ソプラノ/渡邊 史
テノール/田中 誠
バリトン/蓮井 求
芥川也寸志/交響管弦楽のための音楽
チャイコフスキー/序曲「1812年」
ブッチーニ/歌劇「蝶々夫人」抜粋

H.24.6.17

第38回定期演奏会

指揮/角田 鋼亮
オーボエ/板谷 由起子
ウェーバー/歌劇「オベロン」序曲
モーツァルト/オーボエ協奏曲八長調
シェスタコフ/交響曲第5番

H.25.3.20

第27回倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会
指揮/菊池 東
小山 清茂/弦楽のためのアイヌの唄
伊福部 昭/シンフォニア・タブカーラ
SF 交響ファンタジー第1番
ジョン・ウィリアムズ/ジュラシック・パーク、
オリンピックファンファーレとテーマ、
スター・ウォーズ組曲

H.25.6.23

第39回定期演奏会

指揮/小林 恵子
ヴァイオリン/守屋 剛志
ロッシニ/
歌劇「アルジェのイタリヤ女」序曲
ベートーヴェン/
ヴァイオリン協奏曲二長調
フランク/交響曲二短調

H.26.3.16

第28回倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会
坂本龍一/「八重の桜」メインテーマ
芥川也寸志/八甲田山
團伊玖磨/管弦楽のための高梁川
古岡祐雨/東京オリンピックマーチ
すぎやまこういち/
ドラゴンクエストIII「そして伝説へ」
宮川泰/交響組曲「宇宙戦艦ヤマト」

H.26.6.29

倉敷管弦楽団創立40周年記念
第40回定期演奏会

指揮/小松 長生
ドビュッシー/小組曲
マーラー/交響曲第5番

H.27.3.1

第29回倉敷音楽祭

倉敷管弦楽団演奏会
指揮/菊池 東
ヴォーカル/吉岡小夜子(さこと)
菅野祐悟/
NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」メインテーマ
久石譲/NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」
スタンド・アローン
菅野よう子/花は咲く
外山雄三/管弦楽のためのラプソディ
ミュージカル・ステージ
アナと雪の女王、ウェストサイド序曲
オペラ座の怪人 他

H.26.7.5

倉敷管弦楽団第41回定期演奏会

指揮/米崎 栄和
クラリネット/ティモシー・カーター
ベートーヴェン/序曲「レオノーレ」第3番
モーツァルト/クラリネット協奏曲長調KV622
ブラームス/交響曲第2番二長調

H.28.3.21

第30回倉敷音楽祭倉敷管弦楽団演奏会

指揮/菊池 東
踊り/桂九雀
夢/山路みほ
特別出演/おかもと山陽高校空手道部
ショスタコフ/ヴィチ/祝典序曲
小穴雄次郎/瀬戸内賛歌より
團伊玖磨/管弦楽のための高梁川 より
藤井凡太/和楽器と管弦楽協奏のための一楽章
日本古謡/さくらさくら
プロコフィエフ/ピーターと狼
レスピーギ/ローマの松

H.28.7.3

倉敷管弦楽団第42回定期演奏会

指揮/曾我大介
チェロ/マーティン・スタンツェライト
ロッシニ/歌劇「セビリアの理髪師」序曲
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲 口短調
ラフマニノフ/交響曲第2番小短調

H.29.3.21

第31回倉敷音楽祭倉敷管弦楽団演奏会

指揮/菊池東
ソプラノ/横山恵子
テノール/福井 敬
デュカス/魔法使いの弟子
服部隆之/真田丸
芥川也寸志/弦楽のためのトリプティック
フンパーディンク/歌劇(ヘンゼルとグレーテル)序曲
ブッチーニ/歌劇(蝶々夫人)より一幕 愛の三重唱
ヴェルディ/歌劇(リゴレット)から「女心の歌」
ブッチーニ/歌劇(トゥーランドット)から「この城の中で」
ブッチーニ/同 「誰も寝てはならぬ」
マスカーニ/「カヴァレリア・スチーファナ」から開場曲
ワーグナー/「タンホイザー」から「この殿堂で」

倉敷管弦楽団 今後の予定

H30.1.21

岡山県郷土文化財団
高梁演奏会

H30.3.21

第32回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会

H30.7頃

第44回定期演奏会

CHACONNE

DEALERS OF FINE VIOLINS

これからも皆様の音楽活動に
貢献していきたいと思います。
ぜひ、シャコンヌへお越しください。

シャコンヌでは、オールド名器の修復によって
培われた経験と知識を基に新作 "CHACONNE" と
いう楽器を製作しています。「新作とは思えない」
と評判の高い、豊かな響きをホールいっぱいに
響かせることができ、繊細なピアノッシモから
迫力のあるフォルティッシモまで、奏者の表現
にどこまでもついていく性能をもっています。
修復の経験を製作に、製作の経験を調整に活か
し、厳選して仕入れた量産からオールド名器ま
で幅広い楽器・楽弓も扱っています。

みなさまの大切な楽器・弓と出会うお手伝いを
させていただきます。
お気軽にご来店、またはお問い合わせください。

シャコンヌ名古屋本店

名古屋市中区栄 2-11-19 熊田白川ビル 2F・3F・11F
☎052-202-1776
地下鉄東山線「伏見」5 番出口より徒歩 5 分
名古屋科学館北向かい

シャコンヌ金沢店

石川県金沢市広岡 1-2-26 AGS2 ビル 502
☎076-221-1779

シャコンヌ九州小倉店

福岡県北九州市小倉北区京町 4-5-27
ステーションプラザ小倉駅前 5F
☎093-531-2672

営業時間 10:00~18:30

定休日 日曜・月曜

<http://www.chaconne.info>

株式会社シャコンヌ

シャコンヌ東京吉祥寺店

東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-31-11 KS ビル 904
☎0422-23-1879
JR 吉祥寺駅北口右手方向
「白石産業」の看板のあるビル

シャコンヌ札幌店

札幌市中央区北 3 条 西 1 丁目 1-1
札幌ブリックキューブ 2F
☎011-221-2561

